

## 令和5年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	ログハウス
対象期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
指定管理者	公益社団法人横浜市民施設協会
実施日	令和6年1月15日
点検方法	この業務点検は、別紙の業務点検結果シートの点検項目及び点検内容に基づき、指定管理者から提出された報告書類の内容審査及び実地でのヒアリングにより実施した。
講評	当施設での経理事務、利用者への接遇(苦情・要望対応)等は適切に行われ、施設内も整理整頓がなされており、施設の管理運営は概ね適正に行われていると認められる。
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

## 業務点検結果シート(令和5年度継続施設名 美しが丘公園こどもログハウス)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	開館348日、入館者数79,451人
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	9,737,000円
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	実施回数30回 参加人数448人
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	計画通り履行されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	地下修繕、ロッカー鍵、地下迷路手すり、落下防止ネット 等
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	PC廃棄、 滑り台衝撃吸収マット、おむつ替えシート購入
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	館内意見箱、区や協会へ要望が入った場合は、検討の上 回答&掲示板に掲示。1年に1度の利用者アンケートを集計 し掲示
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	清潔さと整然さを保っている。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適性に作成・運用・備え付けがされている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	個人情報保護研修
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
		消防計画の作成・提出状況	提出済
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入済
	研修	職員等に対する研修の実施状況	年間計画をたて実施。個人情報、人権研修、ハルーン アート講習等。年度内、他ログ見学、AED講習予定
本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状況 等	ごみの分別・減量・リサイクルに努めるとともに、市内 中小企業への優先発注を実施	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6/19ログハウス委員会開催 エアコンが設置され快適に利用できるようになったこ とや夏祭り時にトイレの協力をお願いしたい等のご 意見等をいただいた。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	床にあった遊具を踏んで転び、骨折。注意観察。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望 特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	なし
	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	利用者の安全確保のため定員を設け、土日祝は入 替制を実施中	
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	空調(エアコン)が設置され、初めての夏が猛暑となったが、適温管理 されたことにより利用者へのサービス向上になった。また、コロナ禍へ の対応として導入した人数(60人)入れ替え方式を、コロナ明け後も80 人で継続したことにより、それまで最大で200名近い利用があった状態 から、適切で安全面に目の行き届く形で施設運営ができています。この ことによりスタッフもモチベーションアップに効果があった。また、改め て消防署に防火管理者設置義務の基準を確認したところ、当該施設 については設置義務対象でないことが明確となった。しかし、木造施 設でもあることから館長を防火管理者として届け出を行った。経費節 減については物価高騰の波の中、優先順位をつけた適切な執行管 理を行っている。節電・節水等身近なものについてスタッフの意識喚 起を行った。		特になし